

# 日本選挙学会 2017 年度研究会 研究会報告公募のお知らせ

2016 年 6 月

日本選挙学会会員 各位

日本選挙学会 2017 年度研究会担当企画委員長  
井田 正道

会員の皆様方のご参加、ご協力によりまして、日本大学での 2016 年度総会・研究会を盛会のうちに終えることが出来ました。大変ありがとうございました。

2017 年度の日本選挙学会総会・研究会は、2017 年 5 月 20 日（土）・21 日（日）に香川大学において開催されます。

2017 年度研究会においても、以下のとおり会員の皆様からのご報告を公募いたします。ご案内のとおり、2009 年度に創設されました日本選挙学会賞には、『選挙研究』に掲載された優れた投稿論文を対象とする「優秀論文」と並んで、研究会における優れた論文報告を対象とする「優秀報告」、同じく優れたポスター発表を対象とする「優秀ポスター」の各賞が設けられています。奮ってのご応募をお待ちしております。

## 1. 論文報告

分科会（部会・自由論題）での報告を募集します。報告テーマにつきましては、「公募実施要領」の「報告テーマ・内容について」をご参照ください。また、報告を希望する分科会（法律・制度部会、政策部会、社会心理部会、比較部会、方法論部会、地方部会、歴史部会）がある場合は、応募時にお申し出ください。ただし、採否につきましては、企画委員会が合議によって決定し、12 月中旬までにご連絡いたします。また、採用される場合でも、企画委員会の判断で、希望したものとは別の分科会やカテゴリー、場合によってはポスターセッションでのご報告を提案させていただくこともありますので、予めご了承ください。

## 2. ポスター・プレゼンテーション

ポスター・プレゼンテーションは、報告者がポスターにまとめた研究内容を前にして、会員との間でインタラクティブに説明・討論を行う形式をとります。ポスターセッションは、2006 年度研究会から「選挙研究のフロンティア」と題する分科会として常設されています。テーマについては「公募実施要領」の「報告テーマ・内容について」をご参照ください。なお、ポスター・プレゼンテーションでは論文の提出は義務付けられていません。また、原則として応募者全員にご報告いただきます。多くの会員の方との議論の場として活用いただければ幸いです。

※ 2017 年度研究会では分科会企画（司会者・報告者・討論者がセットとなった分科会全体の企画）の公募は実施しませんが、同じ分科会での報告を希望する公募応募者がいらっしゃる場合は、応募時にその方のお名前を挙げてください。企画委員会が分科会を構成する際、参考に

させていただきます。

## 研究会報告の応募について

2010年度より、研究会報告応募にもウェブサイトを活用することになりました。以下の「研究会報告の公募実施要領」並びに日本選挙学会ウェブサイトの「MY JAES 操作マニュアル」にある「研究会報告応募方法について」をご参照いただき（閲覧にはログインが必要です）、MY JAES の「研究会報告応募」で、以下の項目について登録を行ってください。

- ・ 報告タイトル
- ・ 報告形式（論文報告、ポスター・プレゼンテーションのいずれか、ないし両方）
- ・ 使用機材（ポスター・プレゼンテーションを選択した場合）
- ・ 連名報告者（共同報告の場合）
- ・ 報告の概要（400字前後）
- ※ 報告を希望する分科会がある方や、同一セッションでの報告を希望する報告応募者がいらっしゃる方は、「報告の概要」の末尾に、「〇〇部会での報告を希望」、「〇〇会員と同じセッションでの報告を希望」と明記してください。

申込締切と問い合わせ先

申込締切： 2016年8月20日(土) 23:59 問い合わせ先： e-mail: <a href="mailto:program@jaesnet.org">program@jaesnet.org</a>
---

## 研究会報告の公募実施要領

- 報告資格・報告者の決定について
  - ・ ご報告いただけるのは、日本選挙学会会員で2016年度までの会費を完納されている方です（2017年度研究会のプログラムを確定するスケジュールの関係上、遅くとも11月末までには会費を納入していただく必要がございます）。
  - ・ 論文報告については、企画委員会が応募内容を事前に審査し、報告の採否、分科会の割り振り等を決定いたしますが、ポスターセッションでの報告を打診する場合もございます。ポスター・プレゼンテーションで応募いただいた場合は、原則として全員にご報告いただきます。
  - ・ 共同研究の場合、お一人が年会費の条件を満たしていればご報告いただけます。
  - ・ ご応募はお一人につき1タイトルとさせていただきます。
- 報告テーマ・内容について

- ・ 狭い意味の選挙・投票行動研究に限らず、政党、官僚、議会、メディア、公共政策、地方政治など政治過程全般に関する理論的・実証的・歴史的・方法論的研究も含まれ、日本だけでなく諸外国も対象となります。
- ・ ただし、営利を目的とするもの、政治活動を目的とするもの、誹謗中傷ならびに差別的な内容を含むものなどについては、報告をご遠慮していただく場合がございます。
  
- 報告論文・レジュメについて
  - ・ 報告者には報告レジュメを2月末日までにご用意いただき、直接ご自身で日本選挙学会のホームページにアップロードしていただきます。アップロードの方法等につきましては、日本選挙学会ウェブサイトの「MY JAES 操作マニュアル」でご確認ください。
  - ・ 報告者には報告論文を4月末日までにレジュメと同様の方法でホームページにアップロードしていただきます。なお、ポスター・プレゼンテーションについては、論文の提出は義務付けられておりません。
  
- ポスター掲示について
  - ・ 報告内容を1タイトルにつき幅約90cm×高さ約180cmのパネルを1枚利用して、掲示していただくことを予定しています。ただし掲示は、上20cm、下40cmを空けた高さ120cmの範囲でお願い致します（A4用紙およそ30枚程度を掲示することが可能です）。これ以外にパネルの利用に関する制限はございません。
  - ・ 掲示のほかにパソコンやVTRなどの機材をご利用いただいても構いませんが、機材そのものは報告者ご自身でご用意下さい。開催校では電源のみご用意いたします。  
※ 上記の二点については、開催校の都合等により若干の変更がありうることを予めご承知おきください。
  - ・ ポスターセッションは、他の分科会との並行開催ではなく、ポスターセッションのみの時間帯を設けさせていただき予定です。セッション開催中はポスターの掲示を続け、報告者ご自身のブース付近に待機しててください。なお、セッションの日程・時間など詳しいことにつきましては、追って企画委員会よりご連絡いたします。
  - ・ ポスターセッションにおけるフロアのレイアウト、各報告者のブースの位置につきましては、ご報告のテーマ・方法論等に基づき、企画委員会で決定させていただきます。
  
- その他
  - ・ ご応募いただいた皆様には、各種スケジュールの詳細等について改めてご連絡する場合がありますので、企画委員会からのご連絡にはご注意ください
  - ・ 応募者には、12月中旬までに採否の結果をお知らせする予定です。